

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 1 年 10 月 17 日 (2019.10.17)

【公開番号】特開 2018-45307 (P2018-45307A)

【公開日】平成 30 年 3 月 22 日 (2018.3.22)

【年通号数】公開・登録公報 2018-011

【出願番号】特願 2016-177834 (P2016-177834)

【国際特許分類】

G 0 6 F 9/44 (2018.01)

【F I】

G 0 6 F 9/06 6 1 0 A

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 9 月 2 日 (2019.9.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

サーバ装置であって、

ネットワークを介して接続された複数のクライアント装置で共有する設定値を管理する管理手段と、

前記複数のクライアント装置のうちの一のクライアント装置のプラットフォームのバージョンが前記サーバ装置のプラットフォームのバージョンよりも新しい場合、前記サーバ装置のプラットフォームのバージョンをより新しいバージョンにすることを促す情報を出力する出力手段と、

を有するサーバ装置。

【請求項 2】

前記複数のクライアント装置のうちの一のクライアント装置のプラットフォームのバージョンが前記サーバ装置のプラットフォームのバージョンよりも新しいか否かを判定する判定手段を更に有し、

前記判定手段により前記複数のクライアント装置のうちの一のクライアント装置のプラットフォームのバージョンが前記サーバ装置のプラットフォームのバージョンよりも新しいと判定された場合、前記出力手段は、前記サーバ装置のプラットフォームのバージョンをより新しいバージョンにすることを促す情報を出力する請求項 1 記載のサーバ装置。

【請求項 3】

前記複数のクライアント装置のうちの一のクライアント装置より前記クライアント装置のデバイス構成情報を受信する受信手段を更に有し、

前記判定手段は、前記デバイス構成情報に含まれる前記クライアント装置のプラットフォームのバージョンが前記サーバ装置のプラットフォームのバージョンよりも新しいか否かを判定する請求項 2 記載のサーバ装置。

【請求項 4】

前記出力手段は、前記サーバ装置のプラットフォームのバージョンをより新しいバージョンにすることを促す情報を画面に表示する請求項 1 乃至 3 何れか 1 項記載のサーバ装置。

【請求項 5】

前記複数のクライアント装置のうちの一のクライアント装置のプラットフォームのバー

ジョンが前記サーバ装置のプラットフォームのバージョンよりも新しい場合、前記一のクライアント装置に対して、設定値の共有を開始することができない旨のエラーを応答する応答手段を更に有する請求項 1 乃至 4 何れか 1 項記載のサーバ装置。

【請求項 6】

前記サーバ装置のプラットフォームのバージョンがアップされた場合、前記複数のクライアント装置に対して設定値の共有処理の実行要求を送信する送信手段を更に有する請求項 1 乃至 5 何れか 1 項記載のサーバ装置。

【請求項 7】

サーバ装置が実行する情報処理方法であって、

ネットワークを介して接続された複数のクライアント装置で共有する設定値を管理する管理ステップと、

前記複数のクライアント装置のうちの一のクライアント装置のプラットフォームのバージョンが前記サーバ装置のプラットフォームのバージョンよりも新しい場合、前記サーバ装置のプラットフォームのバージョンをより新しいバージョンにすることを促す情報を出力する出力ステップと、
を含む情報処理方法。

【請求項 8】

コンピュータを、請求項 1 乃至 6 何れか 1 項記載のサーバ装置の各手段として機能させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

従来の同期システムにおいて、サーバアプリケーションのバージョンとクライアントアプリケーションのバージョンとが相違していると、一方のデバイスで利用できる新規機能が他方のデバイスで利用できない場合がある。また、このような場合、ユーザはサーバアプリケーションのバージョンとクライアントアプリケーションのバージョンとの不整合により新規機能が利用できない状態であることを把握することができない。

例えば、同期システムによりサーバ・クライアント間で認証ユーザのユーザ名・パスワード等の認証ユーザ情報を同期する機能を提供していたとする。同期システムのアプリケーションをバージョンアップすると、認証ユーザ情報に加え、ユーザがカスタマイズしたアイコン情報が同期可能となった場合、クライアント側のアプリケーションを先行してバージョンアップすると上述したような課題が発生する。

より具体的には、サーバアプリケーションは認証ユーザの認証ユーザ情報のみ同期可能であるため、最新バージョンのクライアントアプリケーションからのアイコン情報を同期することができない。

本発明は、サーバ装置とクライアント装置とのプラットフォームのバージョンアップが同時に行われない構成であっても、サーバ装置のプラットフォームのバージョンアップを促すことを可能とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、サーバ装置であって、ネットワークを介して接続された複数のクライアント装置で共有する設定値を管理する管理手段と、前記複数のクライアント装置のうちの一のクライアント装置のプラットフォームのバージョンが前記サーバ装置のプラットフォーム

のバージョンよりも新しい場合、前記サーバ装置のプラットフォームのバージョンをより新しいバージョンにすることを促す情報を出力する出力手段と、を有する。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

本発明によれば、サーバ装置とクライアント装置とのプラットフォームのバージョンアップが同時に行われない構成であっても、サーバ装置のプラットフォームのバージョンアップを促すことができる。